

♥あなたの40分で助かる命があります♥

《板倉町中央公民館》

町民献血

12/2 (火)

受付時間

9:30~11:45/13:00~15:30

受付場所

2階講座室



献血にご協力いただくと…

「**ゴーゴーごましおくん**」または
「**GUMデンタルペースト**」が選べます！
さらに**2026年卓上カレンダー**をプレゼント！！



◆お薬飲んでいても献血できる場合がございます◆

《**当日**の服用でも献血できます》（一例）

- ・高圧剤 ・漢方薬
- ・尿酸値降下薬 ・低用量ピル
- ・コレステロールを下げる薬
- ・抗アレルギー薬（セレスタミン等を除く）

《**前日**までの服用なら献血できます》（一例）

- ・頭痛薬、解熱鎮痛剤（ロキソニン等）
- ・市販の風邪薬

※当日、医師の総合的な判断により献血をお断りする場合がございます。

その他
服薬・既往歴の
確認はこちら



献血のお知らせ

楽しく 社会貢献！

確認
事項

献血前に、ご自分でチェックを！

以下の項目に該当する方が献血をすると、輸血を受けた患者さんに、深刻な状況をもたらす場合があります。そして献血いただくあなた自身も、健康を害する場合があります。献血の際は、必ず慎重に自己確認を！

1つでも該当する方は、今回の献血はご遠慮ください。

- ☐ 体調が優れない
- ☐ **3日以内**に出血を伴う歯科治療（抜歯・歯石除去等）を受けた
- ☐ **4週間以内**に海外から帰国（入国）した
- ☐ **1ヵ月以内**にピアスの穴を開けた、またはいれずみ（刺青）をした
- ☐ **24時間以内**にインフルエンザなどの予防接種を受けた
- ☐ 過去に輸血や臓器移植を受けた

以下に該当する方は、職員・検診医にご相談ください。

- ☐ **3日以内**に薬を服用・使用した ※薬剤名が必要です
- ☐ 海外滞在歴がある

※上記に該当しない方でも、検診医の判断で献血をお断りすることがあります。

お願い

400mL 献血にご協力ください

人間一人ひとりの血液は、血液型が同じでも微妙に違っているため、複数の献血者の血液を合わせて一人の患者さんに輸血するほど、副作用（発熱・発疹など）発生の可能性が高くなります。400mL献血は200mL献血より少ない献血者からの輸血を可能にするため、患者さんへの負担を軽減することができます。日本赤十字社では、採血基準を満たした方には、400mL献血のご協力をお願いしています。

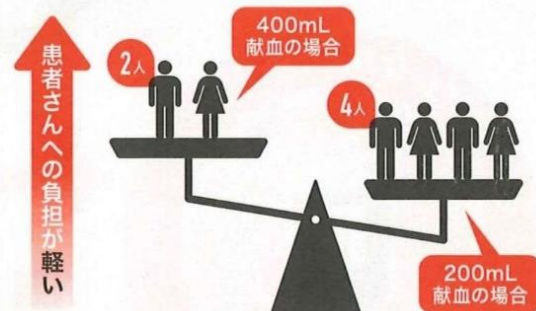
400mL献血の主な基準

年齢	男性	17～69歳※
	女性	18～69歳※
体重	男性	50kg以上
	女性	50kg以上
年間献血回数	男性	3回以内
	女性	2回以内

※65歳以上の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

例 800mLの輸血に必要な献血者数

400mL献血は患者さんの副作用発生の可能性が低く、安全性が向上します。



献血にご協力いただく皆様に知っていただきたいこと

Q.なぜ、献血をする必要があるの？

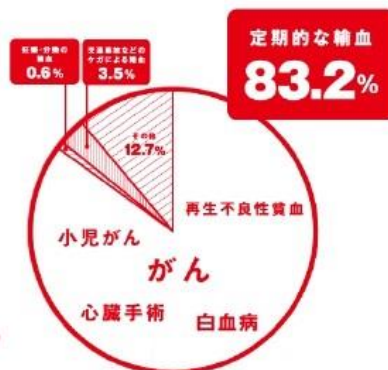
献血した血液の80%以上は、
ガンなどの病気の治療に**毎日**使われています。

そのために必要な献血者数は、**1日あたり14,000人。**

輸血用血液製剤は、がんや白血病、再生不良性貧血などの治療のために、定期的に輸血を必要とする患者さんにその大部分が使用されています。（1日平均約3000人）日本では、輸血用血液製剤は、すべて皆様からの『献血＝ボランティア』で成り立っています。皆様お一人お一人の善意によって、患者さんは救われています。

現在、日本人の**2人に1人はガンにかかる**と言われています。
いつか、ご自身や身近な方がガンの治療で輸血を必要とする時が来るかもしれません。

『献血』も『輸血』も、決して他人事ではないのです。



Q.日本赤十字社が、いつも献血をお願いしているのは、なぜ？

血液は、
人工的に造ることができない



近年iPS細胞の研究が進み、再生医療のために重要な役割を果たすと期待されていますが、血液の機能を完全に代替できる手段は現在のところ、まだありません。
今も、そして今後しばらくの間も、輸血を必要とする患者さんのための献血は欠かすことができません。
さらには長期間保存することもできないため、日々安定的な献血協力が必要なのです。

血液は、
長期保存ができない



赤血球は28日間

血小板は6日間

一人の方が1年間に献血できる回数に限りがある



男性

400mL献血は、1年間に**3回**以内。
次の400mL献血まで、
『**12週間**』間隔を空ける必要あり。



女性

400mL献血は、1年間に**2回**以内。
次の400mL献血まで、
『**16週間**』間隔を空ける必要あり。

お一人が1年間に献血できる回数には限りがあります。そのため、より多くの方にご参加いただきたいのです。
※現在、病院からの要請の9割以上が400mL献血由来の血液製剤です。男性17歳～、女性18歳～、体重50kg以上の基準に合う方には400mL献血をお願いします。
200mL献血は、各献血会場において必要分が確保でき次第受付を終了させていただきます。

病気と闘う患者さんを救うことができるのは、お読みいただいている皆様です。